

平成28年度東京ヘリポート消火・救難訓練

7月28日（木）に、東京消防庁城東消防署及び東京港管理事務所主催で、「東京ヘリポート消火・救難訓練」を東京ヘリポートで実施しましたので、報告いたします。

東京ヘリポート消火・救難訓練

実施日時 平成28年7月28日（木）
13時30分～16時00分

場 所 東京ヘリポートエプロン
（スクエア・パターン・テスト場、コンパス修正場）

主 催 東京消防庁城東消防署、東京都東京港管理事務所

参加機関 26機関（東京ヘリポート安全連絡協議会）

参加人員 65名（見学者（13名）含む。）

消防車両 3台（東京ヘリポート消防隊、東京消防庁城東消防署、東京消防庁航空隊）

訓練概要 東京ヘリポートに着陸しようとしていた機体が、機体のトラブルにより操作不能となりホバリングテスト場に落下、負傷者が3名発生し、救助した後出火したという想定で訓練が行われました。

今回は、東京消防庁城東消防署、東京消防庁航空隊をはじめ、航空会社など26機関約65名が参加し、連携して負傷者救助や消火手順を確認しました。

また、模擬訓練終了後、東京消防庁によるAED(自動体外式除細動器)の使用方法についての講義が行われました。



*緊急連絡体制図に基づく情報伝達訓練



*訓練参加者にビブス配布



* 救難隊の救助を待つ負傷者



* 各社（隊）混成救難隊が負傷者搬送



* 勢揃いした3台の消防車両



* 小型消火器による放水訓練



* 訓練終了後の講評



* AED講習会後の実地訓練

本訓練では、緊急事態における関係機関との連携強化を再確認いたしました。
今回の訓練では、東京消防庁航空隊の消防車両が初参加（2台→3台に）し、放水訓練は利根川水系の取水制限期間中のため取り止めとなりました。
今後も東京ヘリポート内各社（隊）一致団結して消火・救難意識の向上を図ってまいります。
最後に、訓練に参加された皆様、機体を提供して下さった朝日航洋株式会社様に感謝申し上げます。

（東京港管理事務所港務課）